

第七十三回帝國議會
衆議院

日滿司法事務共助法案外三件委員會會議錄(速記)第三回

付託議案
日滿司法事務共助法案(政府提出、貴族院送付)
民法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
民事訴訟法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)
外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

會議

昭和十三年三月十日(木曜日)午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松永 東君

理事内藤 正剛君 理事原 玉重君

理事田中 亮一君 理事小林 絹治君

南雲 正朔君 今成留之助君

伊藤 五郎君 江原 三郎君

高見 之通君 稻田 直道君

長谷 長次君 中村 高一君

出席政府委員左ノ如シ

司法省刑事局長 松阪 廣政君

司法省調査部長 井上 登君

司法書記官 齋藤 直一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

日滿司法事務共助法案(政府提出、貴族院送付)
民法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

民事訴訟法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

族院送付)

外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○松永委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス——高見之通君

○高見委員 此間御願シテ居クノデアリマスガ、日滿ノ殊ニ滿洲ニ於ケル共產黨ノ問題ノ色々資料ヲ御願シタノデスガ、アレハドウナツテ居リマスカ、只今參考資料トシテ戴キマシタガ、何レ之ヲ拜見シタイト思ヒマス、一寸承ツテ見タイノデゴザイマシマスガ、滿洲ノ治安維持ト申シマスカ、主トシテ國憲紊亂ニ關スルヤウナ法律ト云フモノハ暫行懲治叛徒法ト云フモノガ當ルノデスカ、ドウデスカ

○松阪政府委員 左様デゴザイマス、日本ノ治安維持法ニ大體當ル法律ハ暫行懲治叛徒法デアアル譯デゴザイマス

○高見委員 サウシテ此治安維持ニ處セラレタ事件ハ相當ノ數ニナツテ居リマスカ——之ニ事件調ガ出テ居リマスガ、一言デ言ヘ

バドウ云フ情勢ニナツテ居ルノデセウカ

○松阪政府委員 只今件數ハ、私ノ手許ニゴザイマスノハ康徳元年ノ統計表シカ滿洲カラ參ッテ居リマセヌ、其後ノ滿洲ノ事件數等ニ付テハ材料ガナイノデアリマスルガ、其表ノ中一寸御説明申上ゲテ置カナケレバナリマセヌノハ、康徳元年ノ表ハ檢事ノ受理事件ヨリモ公判デ處理シタ件數ノ方ガ多クナツテ居リマス、其公判件數ハ前年度起訴シタモノデ、康徳元年度ニ公判ニ於テ處理セラレタモノモ公判件數トシテ出テ居リマスルカラ、起訴件數ヨリモ公判件數ノ方ガ多クナツテ居ルト云フ關係ニナリマシテ、其點ハ表ノ上カラハ喰違ッタクヤウニ見エマシマスガ、其點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○高見委員 今頂戴致シマシタ最近ノ運動情勢大要ヲ一見シマスト、非常ニ共產黨ノ根本組織體ト云フモノハ壞滅狀態ニ陥ッテ、大變工合宜ク行ッテ居ルヤウニ書イテアリマスルガ、私ノ外カラ聞イテ居ル所ニ依レバ、中々サウデハナイノデアッテ、隨分色々ナ方

法デ以テ運動ガ相當ニ進ンデ居ルト云フヤウナコトヲ澤山聞イテ居ルノデアリマスルガ、實際ソレハ心配ナイモノデアルカドウデアルカ、一寸承ツテ置キタイ

○松阪政府委員 其點ニ付キマシテハ、滿洲國ノ當該官憲竝ニ現地ニ居リマスル關東軍等ノ力ニ依リマシテ、次第ニ治安ハ確保セラレツ、アリマス、現在ニ於テハ私共デハ決シテ心配ハナイモノト伺ッテ居リマスガ、唯何分共產主義ノ運動ハ可ナリ根強イモノデアリマスルカラ、組織ヲ破壞サレテモ破壊サレテモ、又作リ上ゲヨウトスル努力ガアリマスルノデ、當局ニ於テモ十分注意ハ致シテ居リマス、併シ只今仰セニナリマシタヤウニ心配スベキ状態デハナカラウト思ヒマス

○高見委員 當局ノ御言葉ニ依リマシテ大イニ安心致シマシタ、ソレカラ法案ノ中ノ民事訴訟法ニ關スル質疑ガ一ツアリマスルガ、質疑ヲシテモ宜シウゴザイマスカ

○松永委員長 宜シウゴザイマス

○高見委員 此改正案ノ民事訴訟ニ關スル取下ノ問題デアリマスルガ「訴ノ取下ノ書面ノ送達アリタル日ヨリ三月内ニ相手方カ異議ヲ述ヘサルトキハ訴ノ取下ニ同意シタルモノト看做ス」ソレカラ「相手方カ期日ニ出頭セサル場合ニ於テハ前項ノ謄本ノ送達アリタル日ヨリ三月内ニ相手方カ異議ヲ述ヘサルトキ亦同シ」斯様ニ書イテアリマスルガ、三月内ト云フ所ハ一體ドウ云フ所カラシテ斯ウ云フヤウナ長イ期間ヲ置カレタノデアリマスルカ、例ヘバ控訴上告ト云フヤウナモノモ、送達カラ慥カ二週間ト思ッテ居リマスガ、其他異議ヲ申立テル期間ニ於テ相當長イ期間ヲ設ケテアルヤウナ例ガ外ニアリマセウカ、一寸承リタイ

○井上政府委員 此三箇月ノ期間ガ長過ギヤシナイカト云フ御尋デゴザイマシテ、是非非常ニ御尤ナ御尋ト存ジマス、私共ハ初メ此法文ヲ起草致シタ時モモット短カクモ宜カラウト思ヒマシテ、實ハモット短カクシタイト存ジタノデアリマスケレドモ、前回モ申シマシタ法規整備委員會ト云フヤウナモノニ依ッテ此點ヲ取扱ッテ居リマス、其委員會ニ於キマシテ、委員ノ中ノ辯護士ノ方カラドウモ餘リ短カ過ギルト困ル、當事者ガ遠隔ノ地ニ居ル時ニ、ソレト相談シ

ナケレバナラナイ其場合ニドウモ餘リ短カクテ二週間トカ一月ト云フコトデハ逆モ間ニ合ハナイ、相當考慮シナケレバナラヌカラモット長クシテ貰ハナケレバ困ルト云フ御話ガゴザイマシテ、ソレモ御尤ト存ジマシタノデ、實ハ斯ウ云フ期間ニ致シタノデゴザイマス、三箇月ノ期間ト云フコトニ致シマシタノハ、當事者ガ雙方出頭シナイデ中止ニナリマシタ時ニ、中止シテカラ三箇月經チマスト、訴ヲ取下ゲタモノト看做スト云フ規定ガゴザイマス、ソレト同ジヤウニシタ譯デアリマス

○高見委員 異議ノ申立トカ云フモノノ期間ニ付テ、要スルニ三箇月トカ云フヤウナ長イ異議ノ申出ノ期間ヲ拵ヘタモノガアリマスカドウデスカ

○井上政府委員 御答致シマス、現行民事訴訟法ニ於テ異議ノ申立ノ期間ニ付テハ、三箇月ト云フ長イ期間ハナイヤウニ記憶致シテ居リマスケレドモ、取下ゲタモノト看做スト云フ事柄ハ、是ハマア先程申上ゲタ休止ノ場合ト同ジデアリマス故、ソレト同ジ期間ニ致シタ譯デアリマス

○高見委員 併シソレハ中止ニナツタ場合デアツテ、裁判ヲ其儘ニシテ、打遣ッテ置ク譯ニハ行カヌト云フ裁判ノ進行上ニ於ケル

一種ノ制裁ノ規定ト考ヘテ宜イダラウト思ヒマス、是ハ何時マデモ打遣ッテ置カレテハイカス、裁判ト云フモノニハソレノ「期日ガアルカラ……斯ウ云フヤウナ意味カラ取下ゲト看做スト云フ場合ヲ想像シタモノデ、是ハ一種ノ制裁的ノモノデス、大體裁判ガ此節非常ニヤカマシイノハ、裁判ニナツテ三年モ五年モ掛ル、甚シイノハ十年デモ、十五年デモヤツテ居ル、裁判官ト云フモノハ非常ニ呑氣ナモノデアツテ、世間ノ情勢ヲ少シモ知ラヌカラ、唯自分ガ裁判所ニ出テ、帽子ヲ被ッテ、兩方ノ話ヲ聽イテ、延期ニナレバ三年延期シテモ宜ト云フヤウナ思想デ、社會ノ實情ヲ知ラス、ソレデ世間ニハ裁判所ハ無用ナモノデアルト云フ議論ガ非常ニ起ッテ居ル、判決シ是非ノ判斷サヘスレバ宜イト云フコトバカリ裁判所ガ考ヘルノハ、非常ナ間違ヒデナイカト思フ、是ハヤハリ是非ノ判斷ノ外ニ、社會ノ情勢ヲ能ク考ヘ、成ベク裁判ハ早ク片付ケテヤル、斯ウ云フヤウニ御考ニナルベキ筋合ノモノデハナイカト思フ、サウシマスト、異議ノ申立ヲシテ、自分ガ、或ハ相手方ガ口頭辯論ヲ行フ時分ニ、取下ゲテ來タケレドモ、向フハ三箇月マデウツチヤラカシテ、ソレカラ三箇月目ニ於テ、又ヤツテ來ルナラバ始末ガ付カナ

イ、ソシナモノハ寧ロ裁判ヲヤツテ片ヲ付ケル方ガ宜イ、斯ウ云フヤウナ考ヲ起ス、ソレハ訴ヲ起シテ、一方ハ被告デスカラ、兎ニ角訴ヘラレルノハ面倒臭イ、ウルサイ、大部分ノ例ハ、訴ヘラレルノヲ待ッテ居ル人間ハ千人ノ中ニ一人モナイ、下ゲテ來レバ、ソレデ濟ンダノデゴザイマス、貸金デアラウガ、何デアラウガ、大抵ノ事ハ取下ゲテ來レバ、ソレデ先ヅ濟ンダ、併ナガラ不名譽ノコトヲ言ウテ來ルトシタナラバ、別ニ名譽毀損ニ關スル損害賠償デアラウガ、何デアラウガ、ソレハ別ニ開カレルモノデアツテ、一應取下ゲテ行クト云フコトニ對シテ、三箇月モ長ク考慮サセル、徒ニ斯ウ云フヤウナ法律ガ出テ來ルコトハ、ドウモ裁判官ト云フモノハ今日ノ時勢ト經濟、社會ニ對スル認識ガ足ラナイ、斯ウ云フヤウナ非難ヲ非常ニ受ケルダラウト私ハ思フ、是ハ三箇月ノ異議ト云フモノヲ、普通一般ノ支拂命令ニ對スル異議トカ何トカト云ヤウナ、常識ニ立戻ッテオヤリニナツタラ如何デスカ、ソレカラ中止ノ場合ハ、兩方ガ出テ來ヌヤウナ場合デアリマセウガ、兎ニ角口頭辯論ヲ開イテ、準備書面ヲ出シテアルノダカラ、三箇月モ長イ間考ヘテ置ク必要ハナイト思ヒマス、ダカラ訴ヲ起シタ側ニ對シテ、逆

ニ被告人側カラシテ、何かサウ云フ取下ニ類似シタヤウナモノデモヤルヤウナコトガアルトスレバ、ソレハ原告ノ方ハ三箇月モ待タナケレバナラヌガ、原告ガ取下ゲテ行クト致シマシタナラバ、千中ノ九百九十九マデハ、一應ソレデ取下ゲテ行ツタモノハ仕様がナイ、常識トシテ言ヘバ斯ウ云フ解決ニ達スルモノガラウト思ヒマス、ソレヲ三箇月マデモ長ク待ツト云フコトハ、私ハドウモ認識ガ足ラヌヤウニ思フノデアリマ

○井上政府委員 御答辯致シマス、至極御

尤ナ御尋デアリマシテ、三箇月ト云フト非常ニ長イヤウデアリマスケレドモ、三箇月モ放ツテ置ク位ナラバ、訴ヲ進メテ方ガ宜カラウト原告ガ考ヘル場合モアルト云フ御話ニ付キマシテハ、訴ノ取下ガアツテカラ三箇月放ツテ置ク譯デハゴザイマセヌデ、ヤハリ其間ニ口頭辯論ヲヤツテ行クコトモ差支ナイノデアリマス、ソレカラ又裁判官ガ非常ニ呑氣デ何時マデ掛ツテモ宜イト思ツテ居ルト云フ御言葉デアリマスケレドモ、ソレハサウ云フ譯デハナク、訴訟ガ長ク掛ルノハ、第一ニハ判事ノ數ガ足ラヌ、手不足ノ點ニアルト存ジマス、訴訟ヲ早ク片付ケルト云フ點ニ付キマシテハ、司法省トシテハ判事ノ

増員ト云フコトニ一生懸命努力シテ、成ベク早ク片付ケルヤウニ致シタイト思ツテ居リマスシ、又判事モ一生懸命早ク片付ケルヤウニ努力シテ居ルノデアリマスケレドモ、何分ニモ御承知ノ通り、判事ハ神様デモ何デモナイ人間デアリマシテ、全然自分ノ知ラナイ事カラ事實ヲ探究シヨウト云フノデスカラ、中々サウ一寸ヤ宜イ加減ニ調べテソレデ裁判ヲスル譯ニハ行キマセヌ、判事ガ一番苦シムノハ、事實ノ認定ト云フコトデアリマス、善悪ヲ判断スルノハ法律ニ從テヤルノデアリマスケレドモ、ソレヨリモ原告被告ノ言フコトガドツチガ本當カト云フコトノ事實ノ認定ニ裁判官ハ一番心ヲ悩

○高見委員 ソコデ此事ニ付テモウニツダ

ケ聞イテ置キタイト思ヒマス、今ノ御話ニ依ルト、私モ餘リ難カシイコトハ存ジマセヌガ、三箇月ノ間ニ異議ヲ述べナイト、又口頭辯論ヲ自由ニヤレルノデスカ
○井上政府委員 ヤレルト存ジマス
○高見委員 サウスルト口頭辯論ヲヤツテ居ツテモ、三箇月以内ニ異議申立ノ手續ヲヤラナイト、口頭辯論ハ口頭辯論デヤリ、證人ナラ證人ヲ調べテ居ツテ、ソレデ取下ゲノ異議ヲ申立テヌト、口頭辯論ヲヤツテ居リナガラソレデ終ツテシマフコトニナルノデス

著ケバ宜イト云フヤウナ考デヤツテ居ルノデハナイノデアリマス、尙ホ訴訟ノ遅延ヲ防グコトニ付テハ司法省トシテモソレラ是正スルヤウニ十分努力ヲ致ス積リデアリマス、裁判所ト致シマシテモ辯護士ト協議會ヲ開イタリ何カ致シマシテ、サウ云フコトノナイヤウニ努力ヲ致シテ居リマス
ソコデ只今問題トナリマシタ三箇月ト云フノハ、餘程長イヤウデアリマスケレドモ、三箇月デ片付ケバマアサウ長イ期間トモ思ハレナイノデアリマス、其間訴訟ヲ放ツタラカシテ置ク譯デハナク、先程申上ゲタ通り、其間ニ辯論ヲヤツテ進メテ行クコトモ差支ナイノデアリマス

○高見委員 御答致シマス、サウ云フ

譯デハアリマセヌノデ、初メ私共ハモウ少シ短クテモ宜カラウト考ヘタ次第デゴザイノハ、元々民間ノ意見ヲ大イニ尊重シテヤリタイト云フ考デ出来タモノデアリマスカ
○井上政府委員 御答致シマス、サウ云フ譯デハアリマセヌノデ、初メ私共ハモウ少シ短クテモ宜カラウト考ヘタ次第デゴザイノハ、元々民間ノ意見ヲ大イニ尊重シテヤリタイト云フ考デ出来タモノデアリマスカ
○井上政府委員 御答致シマス、サウ云フ譯デハアリマセヌノデ、初メ私共ハモウ少シ短クテモ宜カラウト考ヘタ次第デゴザイノハ、元々民間ノ意見ヲ大イニ尊重シテヤリタイト云フ考デ出来タモノデアリマスカ

カ
○井上政府委員 其取下ヲ致シマシテカラ、三箇月ノ期間内ニ口頭辯論ヲヤリマスヤウナ場合ハ、實際其口頭辯論ヲヤル時ニ、裁判所カラ先方ノ取下ゲニ同意スルカセヌカト云フコトヲ聞キマス、大抵其時ニドチラカノ返事ヲスルガラウト思ヒマスケレドモ、若シソレデモ返事ヲシナイデ、三箇月ノ期間ト云フモノガ過ギレバ、ヤハリソレデ取下ノ效力ガ發生スルモノト考ヘマス
○高見委員 モウ一ツ承ツテ置キタイノハ、實際三箇月ハ少シ長過ギルト司法省ハ御考ニナツテ居ツタカ、辯護士團體ノ方ト御協議ニナツタ時ニ、辯護士ノ方面カラ斯ウヤツタラドウダト云フ忠告ニ依ツテ、ソレニツイ御賛成ニナツタト云フノガ實際ノ真相デアリマスルカドウデスカ

○井上政府委員 御答致シマス、サウ云フ

譯デハアリマセヌノデ、初メ私共ハモウ少シ短クテモ宜カラウト考ヘタ次第デゴザイノハ、元々民間ノ意見ヲ大イニ尊重シテヤリタイト云フ考デ出来タモノデアリマスカ
○井上政府委員 御答致シマス、サウ云フ譯デハアリマセヌノデ、初メ私共ハモウ少シ短クテモ宜カラウト考ヘタ次第デゴザイノハ、元々民間ノ意見ヲ大イニ尊重シテヤリタイト云フ考デ出来タモノデアリマスカ

デアリマス

○高見委員 私ノ質問ハ終リマシク

○中村委員 私ハ六百四十三條第一項第五

號中ト六百五十八條ノ第三號中ニアリマス

ル「其期限並ニ借賃」ト云フ其下ニ「及ヒ借賃

ノ前拂又ハ敷金ノ差入アルトキハ其額」ヲ加

フ、斯ウ云フ點ニ付デアリマスケレドモ、是

ハ新シク斯ウ云フコトヲ追加セラレル規定

ト思フノデアリマスルガ、競賣ノ場合ニ一

番問題ニナリマスノハ、家屋ノ競賣ノ場合

デスケレドモ、土地ノ賃貸借契約ガ存續シ

テ居ルカドウカト云フ點ニ付テ、之ヲ競賣

ニ出ス前ニ裁判所デハッキリサセテ置ク必

要ガアルト思フノデアリマスケレドモ、此

點ニ付テ一ツ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○井上政府委員 御答致シマス、ソレモ非

常ニ御尤ナ御尋ト存ジマス、實ハ之ヲ起草

致シマス時モ其話ガ出タノデアリマスガ、

只今ノ民事訴訟法ニ於キマシテモ競賣ニ關

スル事項ヲ明ニスル事項ガアル、此六百四

十三條以下ニ規定ノゴザイマス事項ハ、總

テ競賣ノ目的物其物ニ關スル屬性ニ付テナ

ノデアリマス、ソレデ今回決メマシタノモ

競賣ノ目的物其物ニ付テノ屬性ニ付テ斯ウ

云フコトヲ致シタラ宜カラウト云フコトヲ

考ヘマシテ、一先ヅソレヲヤッタノデアリ

マス、家ノ競賣ノ場合ニ土地ノ賃貸借契約

ガアルカドウカト云フコトヲ入レナカッタ

ノハ、競賣ノ目的物タル家ノ屬性デナイト

云フコトヲ考ヘマシタカラデ、ソレヲ附加

ヘマスト又色々ナコトモ附加ヘルコトモ

アルカト思フノデアリマス、尙ホ其點ニ付

キマシテハ十分考慮致シタイト思ヒマス、

今回ノ改正ハ前回モ申上ゲマシタヤウニ、

法規整備委員會ガ出來マシテカラ、此議會

ノ會期マデ幾ラモ暇ガナカッタモノデアリ

マスカラ、簡單ナコトダケヤッタノデアリ

マシテ、御質問ノ點ニ付テハ尙ホ次々ニ改

正ヲヤルノデアリマスカラ其時ニ十分考慮

致シタイト思ッテ居リマス

○中村委員 イヤ、サウデハナイ、中ニハ

今言ハレルヤウニ競馬ノ物件其物ニ對スル

屬性トカ云フコトデナク、色々ナコトガ書

イテアルノデスカラ、私ガ最モ重大ナ點ダ

ト思ヒマスモノガ非常ニ多イノデス、ソレ

デ折角裁判所デ競賣物ヲ買ッテ見テ、地主ノ

方ニ交渉スルニ、イヤモウアレハ疾クニ判

決確定シテ居ルトカ、契約解除ニナッテ、君

ガ買ッテモ貸シハシナイヨト云フヤウナコ

トニナッテ、裁判所ト云フモノハ、ソシナイ

ンチキナコトラスルノデスカト云フコトニ

ナル、地主ノ方ハ契約解除ニナッテ居ルカラ

駄目ダト云フ、一體裁判所デサウ云フ不都

合ナモノヲ競賣ニ出スコトガ悪イデハナイ

カ、苟クモ裁判所デ競賣ニ出シタモノヲ買ッ

テ行ッタノニ、權利モ何モナイモノヲ買ハサ

レタト云フ、非常ニサウ云フ問題ガ起ッテ來

テ居ル、私等モサウ云フ相談ヲ受ケマシテ、

色々地主ナドニ交渉スルケレドモ、愈、駄目

ダ、滞納シテ居ル地代ヲ全部オ前ガ拂フナ

ラバソレハ考ヘテ見ヨウト云フヤウナコト

ノ爲ニ、折角裁判所デ競賣ニ掛ケマシテモ、

此問題ノ爲ニ又問題ガ起ル、裁判所ノ競賣

ト云フヤウナモノハ、一般人デモ買フコト

ガ出來ルノデスカラ、其點ハドウシテモ私

ハ何等カノ方法ニ依ッテハッキリサセナケレ

バナラスト思フ、幸ニ今度改正案ガ出テ居

リマスガ、其點ニ付テ規定ガナイノデアリ

マス、今井上サンノ仰シヤル其物ニ對スル

屬性トカ云フモノデナケレバ、公告ノ中ニ

入レテハイカス、斯ウ云フ御意見デアリマ

スカ、モウ一遍御答願ヒタイ

○井上政府委員 其物デナケレバイケナイ

ト云フ理論上ノ根據ハナイト存ジマス、左

様デゴザイマスカラ、若シ御話ノヤウナ點

ガアレバ只今申上ゲマシタヤウニ、尙ホ次

次ノ改正ノ時ニ十分考慮致シテ見タイト思

ヒマス

○中村委員 一ツ其點ニ付テハ、苟モ裁判

所ノ競賣デアリマスカラ、賃貸借契約ニ決

メタモノガ競賣ニ出テ居ッテ、不測ノ損害ヲ

來スコトノナイヤウニ、賃貸借契約決メ

テ居ルモノデアアルナラバ、其點ハッキリサ

セルヤウナ方法ヲ一ツ講ジテ貫ヒタイト云

フ希望ヲ私ハ申上ゲテ置キマス、是デ質問

ヲ終リマス

○松永委員長 ソレデハ上程セラレマシタ

法案ノ中、日滿司法事務共助法案ニ付テノ

質問ハモウアリマセヌカ——ソレデハ質問

ハ之ヲ以テ打切ルコトニ致シマス、議事ノ

都合ニ依ッテ暫時休憩致シマス

午前十一時二十分休憩

(休憩ノ儘散會)